

# オオカナダモ (別名：アナカリス)

科名：トチカガミ科  
学名：Egeria densa  
原産地域：南アメリカ

## 【どんな被害を引き起こすのか】

### 生態系：在来植物の駆逐

- ・繁殖力が旺盛であり、大きな群落を形成し、遮光や溶存酸素濃度の低下等により、在来植物や水生生物の減少を招く
- ・アレロパシーによる他の植物の生育阻害

### 産 業：治水や利水への悪影響

- ・水路等での繁茂や水門等への堆積による通水・機能阻害、船の航行阻害を招く

## 【生育場所】

- ・湖沼、ため池、河川、水路等
- ・日当りの良い浅い水域を好む



雄花\*

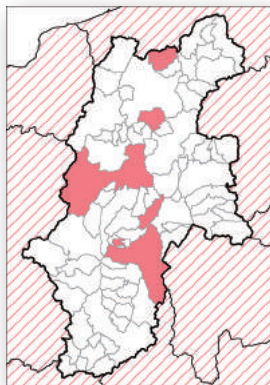
## 【どこまで広がっているか】

### 長野県では

- ・全県の湖沼やため池、河川等に野生化

### 全国では

- ・植物生理学の実験植物として、大正時代に持ち込まれたのが最初とされる
- ・1940年代から野生化
- ・最も流通している観賞用水草
- ・関東以西に野生化するほか、東北地方では温排水のある水域にも侵入



2019年現在  
■ 定着 ■ 一部地域に定着

### 世界の分布

- ・北アメリカ、ヨーロッパ、アフリカ、アジア、オセアニア(温帯域)



- ・常緑の多年生沈水植物
- ・植物体は長さ1mを超えることもある

- ・花期は5～10月
- ・直径1～1.5cm
- ・3弁の白色花を水面上に咲かせる

- ・茎は盛んに分枝する
- ・葉は茎に3～5輪生(4輪生が多い)
- ・長さ1.5～4cm、幅2～4.5mm
- ・広線形で縁に細かい鋸歯がある

- ・植物体は冬季も枯れず越冬する
- ・雌雄異株

## 【特性】

- ・日本で野生化しているのは雄株のみで、種子生産はしない
- ・比較的低い光強度下でも生育可能とされる
- ・富栄養な環境で特に繁茂する
- ・茎葉の切片(切れ藻)での栄養繁殖が可能
- ・水底に根を張ることが多いが、生育が旺盛な時期には切れ藻ができやすく、マット状に浮遊することも多いとされる

## 【間違わないで！】主な類似植物

### クロモ(トチカガミ科)(在来種)



- ・多年生の沈水植物
- ・茎はよく分枝し、各節に3～8枚の葉が輪生する
- ・葉は長さ1.5～4cm、幅2～4.5mm縁には目立つ鋸歯がある
- ・冬は越冬芽を形成し、植物体は枯れる

\*\*

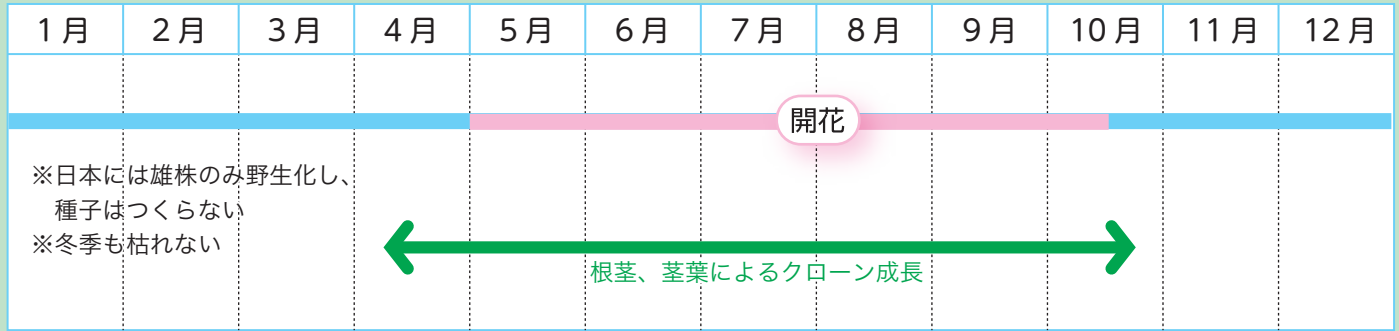
### コカナダモ(トチカガミ科)(外来種) ※P.51参照



- ・北アメリカ原産
- ・常緑の多年生沈水植物
- ・全長1mを超え、上部の茎は盛んに分枝する
- ・葉は茎の節に3輪生、長さ5～15mm、幅1～2.5mm、縁には細かい鋸歯がある
- ・日本で野生化しているのは雄株のみ

\*\*\*

## 【生活史】



## 【防除方法】

### 流出口・流入口へのネット設置 出さない・入れない

- 対象地に既に繁茂している場合、下流に植物体（切れ藻）が流下しないよう（拡散しないよう）な配慮が必要
- 対象地に生育していなくても、連続する水系の上流側に生育する場合は侵入を防ぐことも必要
- 排水溝や流入口等に目の細かいネット（目合5～10mm程度）を設置し、切れ藻の拡散と侵入を抑制する
- 対象地やその上流側等に生育していない場合は、定期的にオオカナダモの有無を監視し、早期発見に努める

### 抜き取り 抑える・根絶を目指す

- 手作業により根から抜き取る（できるだけ根や茎を残さないように！）
  - 作業により、切れ藻が発生するため、下流へ流出しないよう注意
  - 実施時期は、地上部が成長する時期（地下部の栄養が少なくなる6～8月）を中心にいつでも可
  - 年1回以上、見られなくなるまで継続して実施する
- ※抜き取り作業では、根と植物体との間が切れやすく、根こそぎ取ることが難しい

<愛知県矢作川の事例\*>

コンプレッサーにより水中の根の部分に空気を吹き付けて、根を固着物からはがして引き抜き作業を行うことで、切れ藻の発生を抑え、労力を低減化する等の効率化をはかっている

※矢作川研究No.18（2014年）

### きっちりと駆除し処分する ～作業中・作業後～

- 駆除作業にあたっては、抜き取り実施者のほかに、流下する切れ藻をすくいとるタモ網等をもった人員の配置、また作業場所の下流側にネットを張る等の措置が望まれる
- 乾燥に弱いため、抜き取ったオオカナダモを陸揚げして、しっかりと乾燥させて枯死させる
- 十分に枯死させていない場合は、根や茎等が飛び散らないよう密閉できるゴミ袋等に入れる
- それぞれの自治体のごみ処理方法に従って処理する
- 長靴等に付着したオオカナダモを作業域外に持ち出さないよう注意が必要

